

討

六年 画数 10
筆順 言 討
オン トウ
クン う 11 つ

成り立ち



長さの基準であり、「基準」の意味を表した「寸」と、「言」とを組み合わせて作った字です。

「基準に従って言葉を発する」ことを表した字です。

「真理を求めて、たがいに論じ合う」意味の字です。

【例論、討究、検討】

相手の論旨の不正を批判しますので、「不正を正す」意味に使われ、「武力で不正の者を『うつ』」という意味に使われるようになりました。【例 征討、討伐、掃討、追討】

使い方

▽わたしのクラスでは、文化祭の出し物を何にするかという討論が行われました。色々な案が検討されましたが、結局、劇をすることになりました。

▽昔話には、よく悪者が出て来て、それを力の強い主人公が討伐するという話があります。村にはびこった悪者たちを、主人公が中心になって、村人と一緒に掃討する、などというものです。『桃太郎』なども、この型の話です。

熟語例

▽討論 (互いに議論をたたかわせること。)

▽討究 (深く研究すること。また、議論をしながら研究して行くこと。)

▽検討 (色々な面から研究して、どれが良いか、また、どうしたら良いか考えること。)

▽征討 (服従しない者を攻め討つこと。)

▽討伐 (武力で敵を攻め討つこと。)

▽掃討 (敵を全部討ち、たいらげること。)

▽追討 (賊などを追いかけて行って、討ちとること。)

党

六年 画数 10
筆順 一 ッ 出 党
オン トウ

成り立ち



「堂(4画)」の意味の「党」と、「人」のすがたを表した「儿」とを組み合わせて作った字です。

「一堂に集まった人」という意味の字です。

「同じ目的をもった『なかま』」のことを表した字です。

【例 徒党、郷党、政党】

今は、「政党」の意味に使われることが多い。【例 党首、与党、野党、離党、党人】

「本字は『黨』である。尚と黒との合字であるが、黒が何を意味するか、諸説があるが、納得できるものは無い。トウの音は『尚(小)』の訛ったものである。」

使い方

▽最近、このあたりでは不良生徒が徒党を組んで悪いいたずらをするので、物騒です。徒党を組まないと、彼等は何もできないのですが、集まると数に頼んで思い切った悪さをするのです。

▽ぼくは昨日国会中継を見ました。野党の社会党が質問すると、首相が答弁しました。内容がむずかしくてよくわからなかったけれど、おもしろそうでした。与党の人は態度がていねいで、野党の人の言い方は突つかかるようで、対照的でおもしろいと思いました。

熟語例

▽徒党 (何か悪いことをたくらんで集まった仲間)

▽郷党 (故郷の仲間)

▽政党 (共通の政見を実行するために政権をにぎることを目標として仲間になった人々の集まり)

▽党首 (党の首領。仲間の頭。とくに、政党の長を言います。)

▽与党 (現在、政権を担当している政党)

▽野党 (与党以外の政党)

▽離党 (党を離れること。政党から離れること。)